

## 基盤医学特論 Tokuron Special Lecture

### 神経変性疾患における異常タンパク質のプリオン様伝播

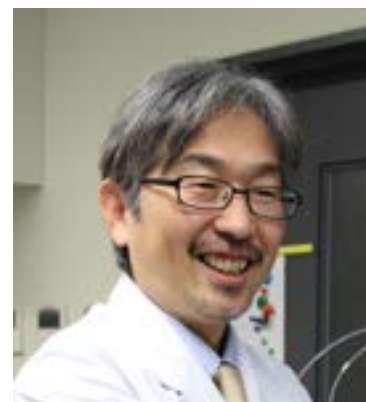
### Prion-like propagation of abnormal proteins in neurodegenerative diseases

東京都医学総合研究所 認知症・高次脳機能研究分野

Department of Dementia and Higher Brain Function  
Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science

長谷川成人 分野長

Head, Masato Hasegawa



アルツハイマー病（AD）、パーキンソン病（PD）、筋萎縮性側索硬化症（ALS）など、多くの神経変性疾患には、神経細胞やグリア細胞内に特徴的な異常タンパク質の蓄積病変が認められ、その分布や広がりや病態進行と深く関係する。近年、これらの異常タンパク質がプリオン様性質を有し、正常タンパク質を異常型に変換しながら増殖し、細胞間を超えて伝播することを裏付ける実験的証拠が次々と報告され、大きな潮流となっている。当研究室における $\alpha$ シヌクレインの伝播モデルを中心に紹介し、新しい診断、治療法の可能性について議論したい。

日時： 2019年3月12日（火） 午後5時から午後6時半

Date: March 12, 2019 (Tue), 17:00 – 18:30

場所： 医系研究棟3号館3階会議室

Venue: Meeting Room, 3rd Floor of the Medical Science Research Building 3

言語： 発表：日本語 パワーポイント：英語  
Language : Talk: Japanese, PowerPoint: English  
連絡先： 神経遺伝情報学 大野欽司 (秘書内線 2447)

Contact: Kinji Ohno, Neurogenetics (ext. 2447 for secretary)

注意： 事前連絡は不要です。

Note : No registration is required.

